

夏のボランティア体験学習プログラム活動報告

ナツボラ 2025 の記録



主催： 社会福祉法人 世田谷ボランティア協会
後援： 世田谷区、世田谷区教育委員会

夏のボランティア体験学習プログラム活動報告
ナツボラ 2025 の記録

目 次

1. ナツボラ 2025 実施概要	p. 1
2. 受入団体及び活動人数一覧	p. 2
3. 参加者の内訳	p. 3
4. 参加者アンケートから	p. 7
5. 参加者の振り返り.....	p. 8
6. 受入団体への事後アンケートから.....	p.25
7. ナツボラ・ジュニア実施概要.....	p.35

ナツボラ 2025 チラシ

表

裏



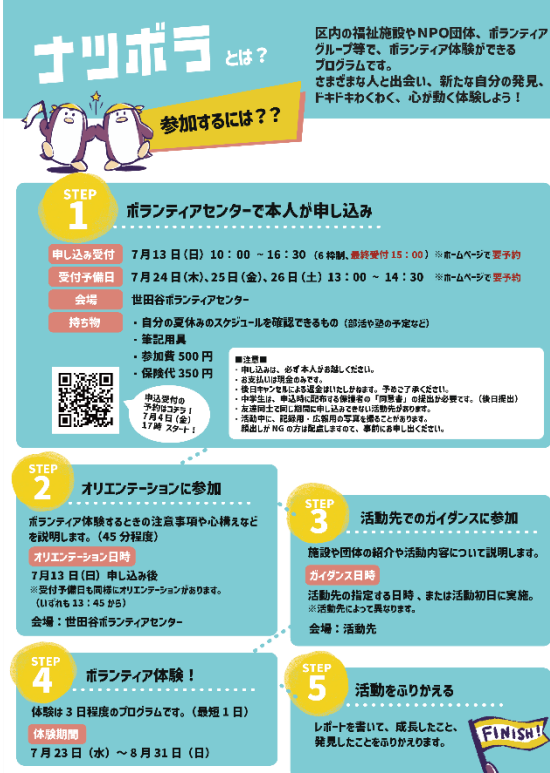
夏のボランティア体験
ナツボラ 2025

体験期間
7/23(水) ~ 8/31(日)

申込受付の
予約は3分前！
7月4日(金)
17時スタート！

対象：世田谷区内在住・在学・在勤の中学生以上 ~ 30歳くらいまでの方
定員：200 名 参加費：500 円 (別途ボランティア保険代 350 円)
申込受付：7月13日(日) 10:00~16:30 (6時制、最終受付 15:00)
※受付予備日：7月24日(木)、25日(金)、26日(土) いずれも 13:00 ~ 14:30
※申込受付には、事前予約が必要です。7月4日(金) 17:00より予約を開始します！
受付会場：世田谷ボランティアセンター (世田谷区下馬2-20-14)
アクセス：東急田園都市線・世田谷線三軒茶屋駅 南口から徒歩12分

お問い合わせ 社会福祉法人 世田谷ボランティア協会 後援：世田谷区・世田谷区教育委員会
Tel:03-5712-5101 / Fax:03-3410-3811 E-mail:natsu-bora_2025@otagalsama.or.jp



ナツボラ とは？
参加するには？

区内の福祉施設やNPO団体、ボランティアグループ等で、ボランティア体験ができるプログラムです。
さまざまな人と出会い、新たな自分の発見、ドキドキワクワク、心が動く体験しよう！

STEP 1 ボランティアセンターで本人が申し込み

申し込み受付 7月13日(日) 10:00 ~ 16:30 (6時制、最終受付 15:00) ※ホームページで要予約
受付予備日 7月24日(木)、25日(金)、26日(土) 13:00 ~ 14:30 ※ホームページで要予約
会場 世田谷ボランティアセンター
持ち物
・自分の夏休みのスケジュールを確認できるもの (部活や塾の予定など)
・筆記用具
・参加費 500 円
・保険代 350 円

申込受付の
予約は3分前！
7月4日(金)
17時スタート！

申込費
・申し込みは、必ず本人がの顔してください。
・申込金は現金のみです。
・当日やキャンセルによる返金はいたしません。予めご了承ください。
・中学生は、申込時に配布する保護者の「同意書」の提出が必要です。(後日提出)
・本会から申し込み開始に申し込みできない活動先があります。
・活動中に、記録簿・広報用の写真を撮ることがあります。
・顔出しがNGの方は断念しますので、事前にお申し出ください。

STEP 2 オリエンテーションに参加

ボランティア体験するときの注意事項や心構えなどを説明します。(45分程度)
オリエンテーション日時
7月13日(日) 申し込み後
※受付予備日も同様にオリエンテーションがあります。
(いずれも 13:45 から)
会場：世田谷ボランティアセンター

STEP 3 活動先でのガイダンスに参加

施設や団体の紹介や活動内容について説明します。
ガイダンス日時
活動先の指定する日時、または活動初日に実施。
※活動先によって異なります。
会場：活動先

STEP 4 ボランティア体験！

体験は3日程度のプログラムです。(最長1日)
体験期間
7月23日(水) ~ 8月31日(日)

STEP 5 活動をふりかえる

レポートを書いて、成長したこと、発見したことをふりかえります。
FINISH!

1. ナツボラ2025 実施概要

夏のボランティア体験「ナツボラ」は、若者の初めてのボランティアを応援するプログラムです。1985年から始まり、例年、多くの団体・施設のみなさまにご協力いただき実施してまいりました。

今年度も多くのみなさまのご協力により、実施させていただき、このたびの記録をまとめました。参加者アンケート、受入団体への事後アンケート、受入団体の方と直接やりとりさせていただいたことなどを通じて得た教訓を、今後活かしてまいりたいと考えています。

体験活動期間	2025年7月23日（水）～8月31日（日）
対象	世田谷区内在住・在学・在勤で、ボランティア体験をしたい中学生、高校生、大学生からおおむね30歳くらいまでの方
参加費	500円（別途ボランティア保険代として350円）
申込受付	7月13日（日）10:00～16:30(6枠制45分、事前予約制) 追加申込：7月24日（木）、25日（金）、26日（土） 13:00～14:30(事前予約制)
参加前 オリエンテーション	申込受付後当日各45分程度(ボランティア活動4つのポイント、パスポートの活用、活動先でのマナーや注意事項、電話のかけ方)
受入団体事前説明会	6月4日（水）14:00～15:00、18:30～19:30 オンライン開催

◆ 参加実績

【プログラム参加人数】

参加者総数	164名
参加延べ人数	184名
受入団体数	99件

2. 受入団体及び活動人数一覧

(50 音順、敬称略)

分野	受入団体名	活動人数
高齢者とともに楽しく過ごす	上北沢ホーム	2
	烏山綿々会	3
	久我山園	1
	グループホーム花みず木	2
	寿満ホームかみきたざわ	1
	せたがや給田乃杜	0
	たつなみ会通所介護事業所	4
	デイホーム桜丘	0
	デイホーム上用賀	0
	デイ・ホーム千歳	0
	デイ・ホーム中町	2
	デイ・ホーム芦花	0
	博水の郷	2
	ふきのとうデイホーム	4
	老人給食協力会ふきのとう	0
	小計	21
障害のある人と一緒に楽しむ	泉の家	1
	梅丘ウッドベッカーの森	0
	岡本福祉作業ホーム	0
	岡本福祉作業ホーム玉堤分場	0
	奥沢福祉園	2
	烏山福祉作業所	0
	砧工房	3
	給田福祉園	0
	九品仏生活実習所	0
	ケアセンターふらっと	0
	駒沢生活実習所	2
	こんにちには！誰でもスペース発信基地ゆうじ屋	0
	桜上水福祉園	1
	下馬福祉工房	0
	手話サークル 輪の会	0
	JOY	0
	スペースえるぶ	0
	すまいる梅丘	1
	世田谷福祉作業所	1
	玉川福祉作業所	0
	玉川福祉作業所等々力分場	0
	玉堤つといの家	2
	千歳台福祉園	0
	東北沢つといの家	1
	ほほえみ経堂	0
	三宿つくしんぼホーム	0
	小計	14
子どもたちに楽しいひとときを	Ohana kids	1
	烏山プレーパーク	0
	砧・多摩川あそび村	2
	駒沢はらっぱプレーパーク	9
	世田谷プレーパーク	0
	世田谷ボランティア協会	3
	デイサービスにじのご赤堤	0
	デイサービスにじのご給田	0
	凸凹Kidsすべいす♪	0
	羽根木プレーパーク	2
	フリースクール僕んち	0
	プレイ&リズム希望丘	1
	小計	18

分野	受入団体名	活動人数
保育園の子どもたちに楽しいひとときを	池尻かもめ保育園	9
	尾山台みどり保育園	8
	烏山保育園	2
	烏山杉の子保育園	1
	烏山杉の子保育園分園みなみ風	2
	烏山翼保育園	1
	砧保育園	8
	さくらしんまち保育園	15
	さくらのその保育園	2
	早苗保育園	1
	下馬鳩ぼっぽ保育園	7
	下馬鳩ぼっぽ保育園分園野の花園	2
	世田谷区立 赤堤保育園	5
	世田谷区立 大蔵保育園	0
	世田谷区立 南桜丘保育園	4
	世田谷区立 上馬保育園	5
	世田谷区立 上祖師谷保育園	0
	世田谷区立 希望丘保育園	1
	世田谷区立 豪徳寺保育園	0
	世田谷区立 小梅保育園	0
	世田谷区立 駒沢保育園	6
	世田谷区立 世田谷保育園	1
	世田谷区立 玉川保育園	2
	世田谷区立 等々力中央保育園	2
	世田谷区立 中町保育園	0
	世田谷区立 西弦巻保育園	2
	世田谷区立 西之谷保育園	3
	世田谷区立 船橋東保育園	2
	世田谷区立 守山保育園	0
	世田谷区立 南大蔵保育園	0
	世田谷区立 南八幡山保育園	2
	世田谷区立 用賀保育園	7
	世田谷区立 わかくさ保育園	0
	祖師谷保育園	4
	祖師谷保育園分園	1
	鳩ぼっぽ保育園	2
	ぴっころ保育園	3
	フロンティアキッズ上町	1
	遊愛保育園	2
	用賀なのはな保育園	0
	芦花ゆりかご保育園	1
	小計	114
国際・環境・その他	えこひろば	5
	課外のあらいぐま	5
	JCA千歳船橋	7
	船橋小径の会	0
	小計	17

合 計 184 名

3. 参加者の内訳

今年は受入団体数が昨年より大幅に増えてましたが、参加者数は昨年を下回りました。参加者のうち中学生が7割近くを占めました。また、高校生の参加割合は昨年と同程度でした。高齢者にかかわる活動と国際・環境・その他にかかわる活動は、昨年より参加者が減少しましたが、他の活動場所では参加者が増加しました。

(1) 参加者の属性別

年代	合計
中学生	110 名
高校生	52 名
大学生・専門学校生	2 名
その他	0 名
合計	164 名

(2) 分野別の活動先数と参加延べ件数

活動内容	受入団体数	参加件数	申込のなかった団体数
高齢者とともに楽しく過ごす	15 団体	21 件	6 団体
障害のある人と一緒に楽しむ	26 団体	14 件	17 団体
子ども(保育園)	41 団体	114 件	9 団体
子ども(保育園以外)	13 団体	18 件	7 団体
国際・環境・その他	4 団体	17 件	1 団体
合計	99 団体	184 件	40 団体

(3) 参加者1名あたりの活動場所数

活動場所数	人数
1 場所	142 名
2 場所	19 名
3 場所	2 名

(4) 参加者 1 名あたりの活動日数

1 日 活動した人数は 83 名でした。

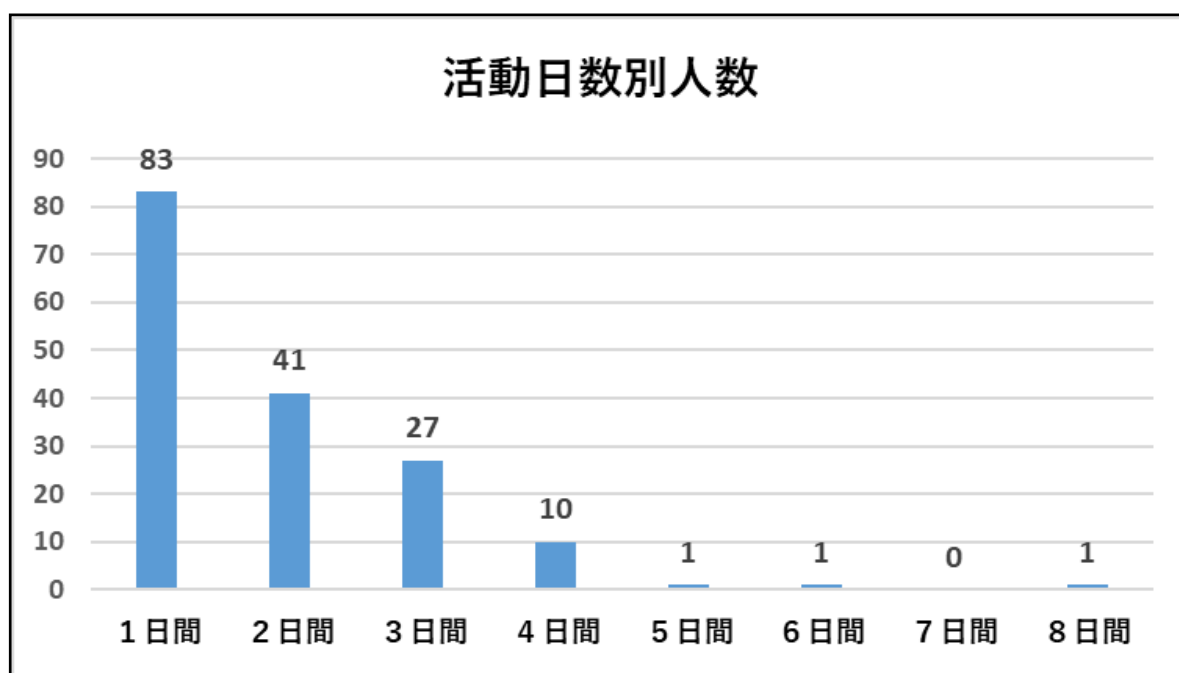
2 日 活動した人数は 41 名で、そのうち 2 か所で活動した人数は 10 名でした。

3 日 活動した人数は 27 名で、そのうち 2 か所で活動した人数は 5 名でした。

4 日 活動した人数は 10 名で、そのうち 2 か所で活動した人数は 1 名でした。

5 日、6 日活動した人数はそれぞれ 1 名ずつで、2 か所で活動しました。

8 日 活動した人数は 1 名で、3 か所で活動しました。



(5) 学校・学年別参加者数 (参加者数の多い順で記載、参加者数同数の学校は50音順)

中学生 110名

★1年生: 36名

★2年生: 50名

★3年生: 24名

【私立】 鷗友学園女子中学高等学校 15名、田園調布雙葉中学高等学校 15名、女子学院 10名、洗足学園中学高等学校 8名、頌栄女子学院中学校 5名、吉祥女子中学校 3名、世田谷学園中学校 3名、三輪田学園中学校 3名、晃華学園中学校高等学校 2名、昭和女子大学附属昭和中学校 2名、東洋英和女学院 2名、山脇学園中学校 2名、大妻中学高等学校 1名、海城中学高等学校 1名、渋谷中学高等学校 1名、白百合学園中学高等学校 1名、聖心女子学院 1名、清泉インターナショナルスクール 1名、獨協埼玉中学高等学校 1名、ドルトン東京学園 1名、日本工業大学駒場中学校 1名、三田国際科学学園中学校 1名、和光中学校 1名

【国立】 東京学芸大学附属世田谷中学校 1名、筑波大学附属駒場中学校 1名

【公立】 駒沢中学校 11名、駒留中学校 3名、桜木中学校 3名、桜修館中等教育学校 2名、桜丘中学校 2名、梅丘中学校 1名、砧南中学校 1名、玉川中学校 1名、千歳中学校 1名、武蔵高等学校附属中学校 1名

高校生 52名

★1年生: 28名

★2年生: 11名

★3年生: 13名

【私立】 桐朋高等学校 4名、世田谷学園高等学校 3名、佼成学園女子高等学校 2名、駒澤大学高等学校 2名、駒場学園高等学校 2名、渋谷中学高等学校 2名、頌栄女子学院高等学校 2名、郁文館グローバル高等学校 1名、桜蔭中学校高等学校 1名、大妻多摩中学高等学校 1名、恵泉女学園高等学校 1名、国学院高等学校 1名、サレジオ国際学園世田谷中学高等学校 1名、品川翔英中学高等学校 1名、下北沢成徳高等学校 1名、淑徳巣鴨中学高等学校 1名、昭和女子大学附属昭和高等学校 1名、成蹊高等学校 1名、瀬田インターナショナルスクール 1名、創価高等学校 1名、東京都市大学等々力高等学校 1名、東京農業大学第一高等学校 1名、トキワ松学園高等学校 1名、獨協高等学校 1名、ドルトン東京学園 1名、日本工業大学駒場高等学校 1名、日本大学鶴ヶ丘高等学校 1名、普連土学園高等学校 1名、本郷高等学校 1名、明治大学付属明治高等学校 1名、立教女学院高等学校 1名

【公立】 杉並高等学校 3名、芦花高等学校 3名、赤羽北桜高等学校 1名、桜町高等学校 1名、西高等学校 1名、深沢高等学校 1名

大学生 2名

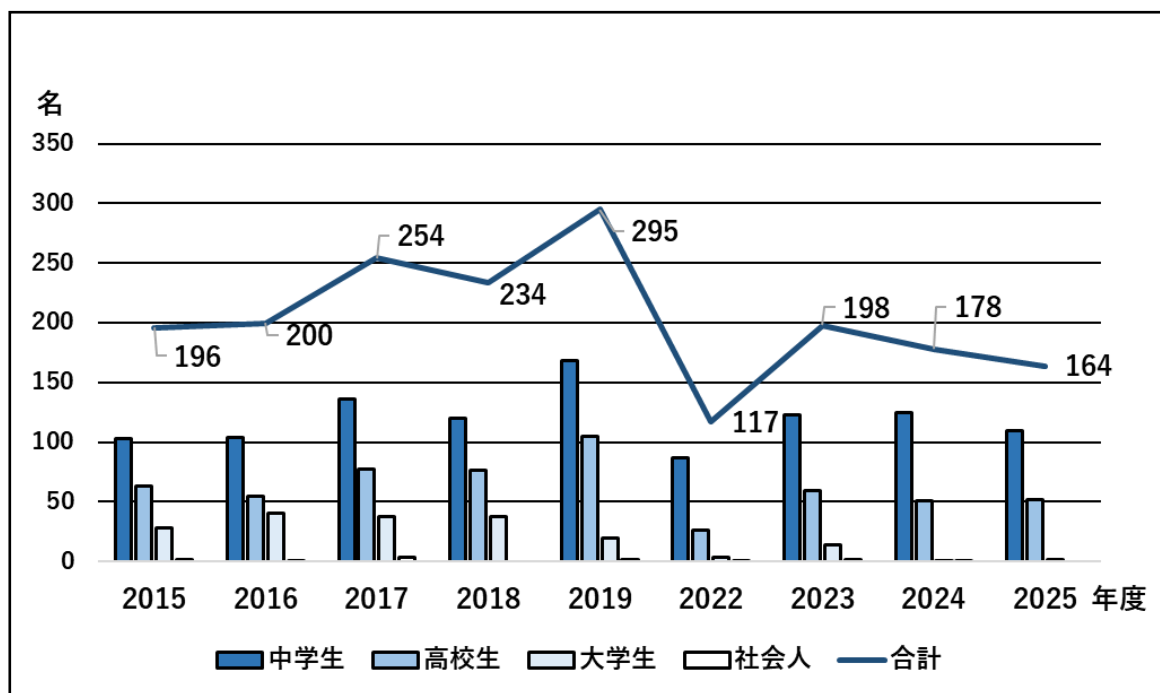
★1年生: 1名

★2年生: 1名

【私立】 日本医療科学大学 1名、帝京平成大学 1名

(6) これまでの参加者推移 (2014 年～2024 年)

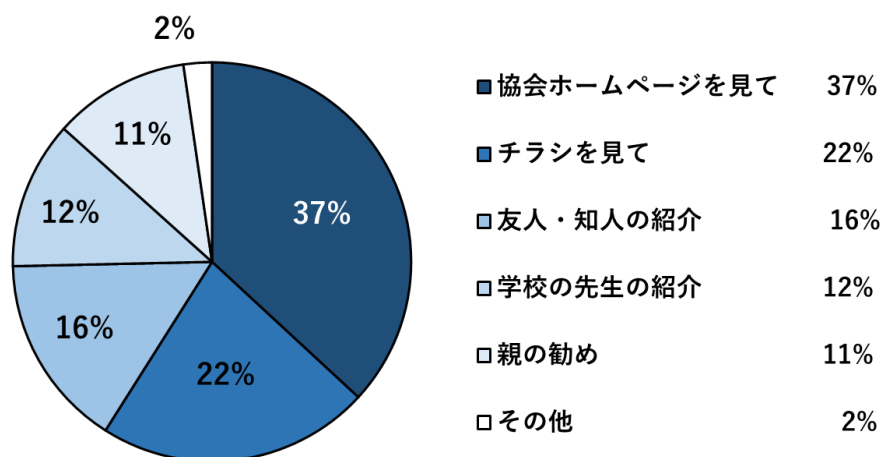
※2020、2021 年度は中止。2022 年度は規模縮小で実施。



4. 参加者アンケートから

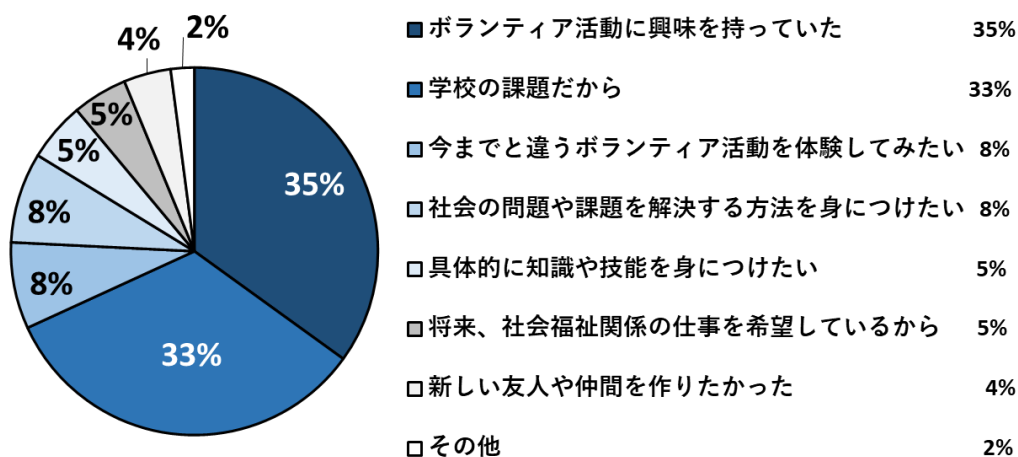
(1) 「ナツボラ」を何で知りましたか？（複数回答可）

ナツボラを知った経緯として、最も多かったのは「協会ホームページを見て」(37%)でした。次いで「チラシを見て」(22%)、「友人・知人の紹介」(16%)、「学校の先生の紹介」(12%)、「親の勧め」(11%)、「その他」(2%)という結果でした。「その他」(2%)には、「案内があったため」、「毎年お世話になっているため」等ありました。



(2) 参加の動機を教えてください。（複数回答可）

参加した動機として最も多かったのは、「ボランティアに興味を持っていた」(35%)、次いで「学校の課題だから」(33%)、「今までと違うボランティア活動を体験してみたい」(8%)、「社会の問題や課題を解決する方法を身につけたい」(8%)、「具体的に知識や技能を身につけたい」(5%)、「将来、社会福祉関係の仕事を希望しているから」(5%)、「新しい友人や仲間を作りたいかった」(4%)、「その他」(2%)という結果でした。「その他」(2%)には、「昨年もボランティアをして楽しかったので、継続したいから」、「学校の委員会で、定期的にボランティアをさせていただける活動先を探しているため」、「プレーパーク等が好きだから」、「将来、看護の仕事に就きたいと考えているから」等ありました。



5. 参加者の振り返り

体験レポートより(※基本的に原文を記載)

体験レポート提出者：78名

★振り返りの項目

- ①積極的、自発的に取り組むことができましたか（選択式）
- ②またやりたい、もっと活動してみたいと思いましたか（選択式）
- ③活動を通してうれしかったこと、楽しかったこと
- ④活動中に、困ったこと、不安に感じたこと
- ⑤ナツボラに参加する前と後で、自分のなかで変わったこと
- ⑥ナツボラの体験を通して、自分の周りの人たちに伝えたいこと
- ⑦活動先のみなさんへのメッセージ

①積極的、自発的に取り組むことができましたか。

よくできた	50	まあまあできた	28
あまりできなかった	0	できなかった	0

②またやりたい、もっと活動してみたいと思いましたか。

ぜひまたやりたい	40	機会があればやりたい	35
あまりやりたくない	1	わからない	2

③活動を通してうれしかったこと、楽しかったこと

高齢者

- ・ 昭和クイズで昭和の世代の人々のことや、昭和に起きたいろいろな出来事を知れたことが楽しかったです。
- ・ お祭りだったので雰囲気が柔らかく心地良かったです。
- ・ 利用者の方が優しく接してくれたこと。お茶などを配った際に「ありがとう」と言ってくれたこと。
- ・ 高齢者の方と一緒に作品を完成させたこと。
- ・ 高齢者の方と会話をして笑顔を見せていただけたこと。
- ・ 自分が入園している方とお話しすることで、相手の方が笑顔になったり、元気になったと自分で気づけた時がとても嬉しかった。
- ・ 入居者の方と一緒に作業できたこと。とても良い経験になった。最初から最後まで楽しく作業できた。
- ・ 今までにしたことのない新鮮な体験ができた。

障害者

- ・ 今後に生きる体験が多くできました。
- ・ はじめて利用者の方に名前を呼んでもらったとき。

- ・ 利用者さんと、一緒にお話したこと。
- ・ 施設でお手伝いをした際に喋ることが出来ない人がニコニコと微笑みかけてくれたことがとても嬉しかったです。
- ・ 施設内でお祭りがあった際に、利用者の方が、「一緒に行こう」という風に手を取ってくださったのがとても嬉しかったです。また、いろんな質問をしてくださったり、逆に教えてくださったりと、多くのコミュニケーションが取れたことが何より嬉しかったです。
- ・ 施設の利用者さんとたくさんお話ができてお互いに深く知れたこと。

子ども（保育園）

- ・ 最初は話しかけても少ししか話せなかった子が、自分から話しかけてくれるようになったことです。また来てねと言ってくれたことも嬉しかったです。
- ・ 「先生！」といろんな子が話しかけてくれたこと。
- ・ 保育園の子どもたちが私にたくさんいろいろな話をしてくれたこと。
- ・ 子ども達が自分に寄ってきて遊ぼうと声をかけてくれたこと。
- ・ 寝かしつけ等貴重な体験をできたこと。園児の子どもたちが名前を呼んでくれたこと。
- ・ 子どもたちが自分と仲良く遊んでくれたこと。
- ・ たくさんの子と仲良くできたこと。
- ・ 子ども達や先生に名前でもらったり、ありがとうと言ってもらったりした時。
- ・ 2歳児を担当したが、一緒に遊んでほしいと頼まれたのがとても嬉しかった。
- ・ 子どもたちがすぐに懐いてくれて、頼ってくれたこと。
- ・ 去年会った子たちが大きくなっていたこと。
- ・ たくさんの子ども達と触れられて、一緒に楽しく遊べたのが嬉しかったです。2日という時間をかけて子ども達と仲良くなれたのも嬉しかったです。
- ・ 卒園した保育園だったので、たくさんの先生が覚えていてくれたこと。たくさんの子どもたちと仲良くなれたこと。
- ・ みんなと遊んだり、「明日も来てねー」など自分との時間を楽しんでくれていることが嬉しかったです。
- ・ 子どもたちが思っていた以上にすぐなついてくれたこと。向こうから「先生あそぼ」とあそびに誘ってくれたこと。
- ・ 子どもたちが自分に話しかけてくれたこと。
- ・ 保育園の子ども達になついてくれたこと。遊びや準備、掃除などの先生方のさまざまな手伝いできたこと。
- ・ 最初は子どもたちと仲良くなれるか不安だったけれど、みんな話しかけてきてくれて、仲良くなれてとても嬉しかったです。
- ・ 小さい子と触れ合うことができた。
- ・ 子ども達が一緒に遊んでくれたこと。笑顔で話しかけてくれたこと。
- ・ 園児がたくさん話かけてくれたこと、砂遊び。
- ・ 子どもが一緒に遊んで笑顔になってくれたこと。

- ・ 最後のほうは園児たちがかなり親しくしてくれてまた来てくれる？と聞いてくれたり塗り絵をもらえたりして嬉しかった。また、先生に言われて色鉛筆を削ったらみんながありがとうと言ってくれて大変だったけど削って良かったと思った。
- ・ 子ども達が「お姉さん遊んでー！」と言ってくれたこと。
- ・ 普段あまり関わることのない幼児とたくさん遊ぶことができた。
- ・ 名前を憶えて呼んでくれたり、一緒に遊んだこと。子どもたちの方から積極的にかかわってくれた。
- ・ 子どもたちと遊んだり本を読んだりして仲良くなれたこと。
- ・ 活動を通して子どもと一緒に遊んだりおやつを食べたりしたことが楽しかったです。
- ・ 相手の笑顔や楽しそうな様子を間近で見ることができて、自分も笑顔になるくらい純粋に嬉しかった。
- ・ 乳幼児とたくさん触れ合い、たくさんの新たな発見ができた。
- ・ 子どもたちが自分のもとにきてくれた時に可愛く、嬉しかったです。また、子どもたちが笑顔になった時に嬉しかったです。
- ・ 園児がたくさん話をしてくれたこと、園児と一緒に遊んで笑ってくれたこと。
- ・ 0歳児の子達が一緒に遊ぼうと近くに来てくれたところ。仲良くなれた。
- ・ いろいろな歳の子ともと関わる事ができたことが楽しかったです。
- ・ 入ったクラスの子どもたちが名前を覚えてくれて嬉しかったです。
- ・ 寝かしつけが3日間ずっと出来なかったけど、4日目に寝てくれて先生が褒めてくれたことが一番嬉しかったです。また、少しずつ本読んでとか話しかけて頼ってくれた事が嬉しかったです。園庭で遊んだ時にいろんな年齢の子が話しかけてくれて仲良くなり一緒に遊べたことが楽しかったです。
- ・ 3日目には子供たちは私を覚えてくれて、自分から一緒に遊ぼうと来てくれたこと。

子ども（保育園以外）

- ・ 沢山遊べた プールが楽しかった
- ・ 初めてのボランティアだったので緊張していたが、周りの方がサポートしてくれていたのので安心して取り組めたこと。車椅子に乗ることで新しい視点を体験できたこと。
- ・ 初めて車椅子に乗れて楽しい瞬間だった
- ・ プレーパークの楽しさに気づくことができた。機会があったらまたやりたい。
- ・ 他の人とかかわったりできて楽しかった。
- ・ はらっぱに来た人と仲良くなれたことと、プールを作って（手伝い）たきびをしたこと。
- ・ ウォータースライダーが楽しかった。

その他

- ・ 受け入れていただいた団体の方にとっても優しくしていただいて、あたたかい雰囲気の中活動できたこと。また、自分の活動によって喜んでくれている人がいるかもしれない、と考えるとても嬉しかったです。初めて知り合った同世代の子と交流を深めて、仲良くなれたこと。
- ・ 自分なりのやり方で活動したら活動先の方から褒めてもらえたこと。子どもにエコ工作を教

えておもちゃが完成したときの笑顔が嬉しかった。

- ・ 笑顔で応対すると相手の子どもも笑顔を返してくれたこと。
- ・ 沢山の人の思い出の写真をみることで嬉しかったです。少しでも災害にあった人の助けとなれたと思うと自信を持つことができました。
- ・ 水害でぼろぼろになってしまったアルバムが綺麗になっていくのがうれしかった。
- ・ みんなと楽しく日本語を学べたこと。

④活動中に、困ったこと、不安に感じたこと

高齢者

- ・ 申し込みカードには昼食希望と書いたが、7日前までに申し込みをするのを忘れてしまい、昼食がないと思い、お弁当を持っていったらボランティアセンターのほうで申し込みされていたらしく昼食を出してくれたこと。
- ・ 最初どんなふうに過ごすのかよく分からなかった。
- ・ 高齢者の方と話せるか不安だった。
- ・ 活動中は、最初にどのように声をかければよいか分からず、不安を感じました。
- ・ 自分がした質問で相手の方が、嫌な気持ちになったり不安に感じるのではないかと思い質問することに対して気をつかったこと。
- ・ 同じことを数回聞かれたことがあったが、ちゃんと毎回同じように答えた。

障がい者

- ・ 障害についての勉強が不十分だったため、どこまでお手伝いしていいのかがわからないときがあった。
- ・ 利用者の方のペースに合わせることが難しく、どう手伝えればよいか戸惑う場面もありました。
- ・ 自分を指導してくださる方がいなくなった途端に、自分でどう動くべきか悩み、立ち止まってしまった。また、利用者の方の情報を自分から聞きにできなかったのも、その人が何をされたらうれしいか(その逆も然り)、分からなくなってしまった。
- ・ 自分が足手まといになってないか心配でした。

子ども（保育園）

- ・ 全員ですべきことをしてくれず、私と遊ぼうとしていた子がいたのですが、先生が配慮してくださったので解決しました！
- ・ 子どもたちとのコミュニケーションが難しかった。
- ・ 活動先の先生方に名乗ることを忘れていたことに気づいたこと。
- ・ 先生達のお手伝いをするべきなのか、またどこまですればいいのかが分からなかった。
- ・ 寝かしつけの時に、どうやって寝かしつけすればいいか。もし園児同士のけんかを見たら、どう対応すればいいか不安。

- ・ 子どもたちと遊んでいたときに怪我をさせてしまわないか不安だった。
- ・ 部屋に入る時間なのに遊び続ける子がいたこと。
- ・ 子ども達が喧嘩をして泣いてしまった時。
- ・ 子どもが遊んでいる時どこまで許していいのか注意していいのか少しあやふやで困った。
- ・ どこまで手伝っていいのか。
- ・ 子どもが泣いたり喧嘩しているときはどうすれば良いかわからなかった。
- ・ 子どもと上手に接するのが思っていた以上に難しく、2 日間ずっと戸惑っていました。いろんな子どもに腕を引っ張られて、どの子を優先して、待たせている子にどういう対応をしてあげればいいのか困りました。
- ・ 遊んでいる途中、子ども同士でけんかが始まり、対応に困った。
- ・ 子ども同士がけんかをしてしまった時の対処法がわからなかった
- ・ 保育園のルールや活動日程を知らなかったこと。子ども達が おもちゃの取り合いになった時の対応の仕方。
- ・ カブトムシと遊んでいるときに高いところから落として遊んでいた時があったので、カブトムシが弱ってしまわないか心配でした。
- ・ 小さい子に髪の毛を引っ張られて痛かったこと。些細なことですみません。
- ・ 最初はどうか話しかけていいのか分からなかった。着替えのお手伝いの加減が難しかったです。
- ・ 園児に怖がられてないかが不安だった。
- ・ 子どもたちが目の前で喧嘩を始めてしまったこと。
- ・ 先生たちの仕事が多くて大変なのでストレスがたまっていて雰囲気が暗かったし少し怖かった。また1 階のトイレが壊れていて2 階まで行かなければならず大変だなと思った。
- ・ 1 歳の子達が指でなにを指したいのかわからなかった時。
- ・ 初対面で子ども達にすごく警戒されて思うようにコミュニケーションが取れず、困ってしまっただが、保育士さん達の手助けもあって距離を縮めることができた。
- ・ 着替えや誘導の時の力加減。
- ・ 言葉をまだ上手く使えないから、表情だけで伝えたいことを理解することが難しかった。
- ・ 自分が何をしたらいいのかがわからず、少し不安を感じました。
- ・ 相手のペースが早かったりゆっくりだったりして、どこまで助けていいのかわからなかった。
- ・ お昼寝の時間に 1 人が泣き始めて、他の子も泣いてしまった時に何も出来ずただ見ているだけだったことです。
- ・ 子どもが飛びついてきたときに怪我をさせないか心配だった。
- ・ たくさん動き回る時期だから目が離せない。
- ・ うまく伝えられなくて子どもを泣かせてしまったことが反省しています。
- ・ プールの待ち時間に水かけをしている時にホースを取っていってしまう子がいて、どうしたら良いかわからなくて困りました。
- ・ 靴をぬぐときがわからなかった。
- ・ おもちゃの片付け場所がわからなかったり、何をすればいいのか動きが分からないときに困

りました。

- ・ どのように手伝えるかがあまりわからなかった。

子ども（保育園以外）

- ・ 木を割る時に鉋で指を切ってしまったこと。
- ・ 子ども達が参加していたので子どもが怪我をしないかが心配だった。
- ・ しっかりと車椅子を操作できるかが不安だった。
- ・ 遊びに来ている子供達の言動が気になった。
- ・ あまりこういう場所で遊んだことがなかったので、何をすればいいのかがあまりわからなかった。
- ・ はらっぱに来る人たちが声が大きいから近所迷惑になりそうだなと思った。
- ・ きがえを持っていなかった。

その他

- ・ 特にないです。ずっと楽しかったです！
- ・ 不安なく楽しい活動ができた。
- ・ 特にありませんでした。一つの作業が終わったときには次にやることの指示を頂けたり、自分から聞いたりできたので、やることに困ることはありませんでした。
- ・ 日本語の教え方。

⑤ナツボラに参加する前後で、自分のなかで何か変わったこと。

高齢者

- ・ おばあちゃんが骨折して入院していて、何をすればいいのかわからなかったが、保険のお話を聞いたことで今後どのようにすればいいのか指針が立った。
- ・ 人のために何かをして喜んでもらえるうれしさを感じた事です。
- ・ 介護という世界を経験して自分でうまく用を出せなかったり、車椅子から動かせないという人がいて知らない世界を知れてよかった。
- ・ ナツボラに参加したことで人に物事を伝える難しさを改めてわかった。
- ・ 高齢者の方と話すときのコツを知ることができた。
- ・ 幅広い年代の方との関わり方を学んだ。
- ・ 参加する前は自分が助けたり介護したりする側だと思っていたが、実際には話して元気になったり嬉しくなったりするのを見てこちらが元気をもらっているのだと気が付いた。
- ・ ご年配の方のサポートについて興味を持った。
- ・ 自分にとっては1日でも大変だったのに、これを仕事にしている方たちはすごいなと思った。

障害者

- ・ 心構えが変わったと思います。
- ・ 障害者の方々への認識が変わりました。前までは一括に見ていたのですが、人それぞれ違うんだと言うことに気づきました。
- ・ 自分に合った職業を見つけることができた。

- ・ 参加する前は、特に障害のある方とどのように関わればよいのか不安に思っていました。実際に活動してみると、笑顔や感謝の言葉をいただけることで自然に会話ができ、自分も安心して関われるようになりました。その経験を通して、人と関わるときには完璧に対応しようとするよりも、相手に寄り添う姿勢が大切だと気づきました。
- ・ 一人ひとりできることも、やりたいことも違うから、自分たちが言葉という形どられたもので、利用者の方などの可能性を制限するのではなく、個人としてみてあげて、見守りながら、最大限にできることをしてもらおうと思った。
- ・ 以前より施設の内容について深く知ることができた。

子ども（保育園）

- ・ 今までは、子どもは好きでしたが初めて接する子にはあまり話しかけられていませんでした。今回の活動を通して、初めて接する子にも積極的に話しかけられるようになったと思います。
- ・ 相手の視点に立ってコミュニケーションをしようと考えようになったこと。
- ・ 子どもたちにも先生方にも自分から、話しかけるのが大切だということに気づいたこと。
- ・ 子どもと関わることを避けていたが、これからは関わっていこうと思えるようになった。
- ・ ナツボラする前は他者との交流やボランティアをしたことがなかったので今回やってみてすごく楽しかったです。これからも参加したいと思います。
- ・ ナツボラに参加する前は、子どもたちはあまり自分に話しかけてくれないと思っていたけれど、参加中は自分に子どもたちがたくさん話しかけてくれて自分の中の子どもに対する印象が変わった。
- ・ 先生達への感謝の気持ちが増しました。
- ・ 保育士はかわいい子どもの世話をするため、精神的に簡単な仕事だと思っていた。しかし、実際に手伝ってみて子どもの体調管理や一人ひとりに気を配り常に見ていること、教育的に自分がやってはいけないことをしっかりと理解することは大変であると共にやりがいのある仕事だということも認識できた。また、人の命を預かっていること、子どものこれからの成長に関わって来ることがあるため、責任もとても重要だということがわかった。
- ・ 年下の子と関わる機会がなく最初は上手く接することが出来るか不安でしたが、子ども達と理想の距離感で関わることができたので自信に繋がりました。また、責任感を持って行動できるようになったと思います。
- ・ より積極的に話しかけるようになった。
- ・ 元々子どもと接するのは苦手だったのですが、この体験を通してそれを少し克服できた気がします。そして子ども達と会話し、喧嘩の間に入って気づいたのは、どれだけ「ありがとう」や「ごめんなさい」が大事かということです。
- ・ 子どもと遊んでいて子ども同士のけんかはあったけれど、子どもたちにとっての仲間の大切さを改めて感じました。
- ・ 考え方です。子どもたちの気持ちになって考えるのもいいですが子どもたちの気持ちになりながら「どうやったらもっと楽しくできるのか」などの考え方。
- ・ 保育士になるという（将来）案を考えるようになった。

- ・ 子どもたちが思っていた以上に優しい。
- ・ 以前、子どもたちに接する際は優しく接することを心がけていました。しかし、ボランティアを通して一人ひとりを同じ人間として対等に接することを心がけようと思いました。
- ・ 前までは子どもと接することが苦手だったけれど、ボランティアで子どもと接しているうちに、子どもと接することが好きになりました。
- ・ ずっと子どもは作りたくないと思っていたが、自分の子どもを育てたいという気持ちになった。
- ・ 自分も小さいころはあんな感じだったのかなと思いました。懐かしいです。先生や母の気持ちが少し分かりました。
- ・ 保育園の先生の仕事について知ることができ、将来の夢の視野が広がった。
- ・ 子どもが大好きな気持ちだけでは保育士という仕事はできないんだと思った。
- ・ ナツボラに参加する前は子どもはめんどくさいものだと思っていたけれど、参加した後は子どもたちはしっかりしていたし喜んでくれたりしていたので楽しかったしかわいいと思った。
- ・ メリハリをつけて取り組むこと。
- ・ 保育士さん達は、子ども達が遊んでいる間は安全に気を配り、寝た後もおもちゃを作ったり、遊ぶ内容を話し合ったりしていた。自分では全く覚えていないが、小さい頃からたくさんの人が自分が快適に過ごせる環境や安全を守ってくれていたのだと気づいた。また、とてもお忙しいのに、私が少しお手伝いをしただけでたくさん感謝してくださって、そんな風な大人になりたいと思った。
- ・ 保育への興味関心が高まったことです。
- ・ 子育ての大変さがわかった。
- ・ 小さい子の相手をしている方々の偉大さを感じるようになった。
- ・ 前はボランティアにあまり関心がなかったけど今回の活動を勧められて実際にやってみたことで、ボランティア活動の楽しさを知ることができた。
- ・ 小さい子どもと触れ合って楽しいこともあったけど、困ってしまう場面もあって保育士の方々は大変なんだと実感しました。私が保育園に通っていた時は何も感じていなかったことを新たに学ぶことができました。
- ・ 幅広い年代の方との関わり方を学んだ。
- ・ 子どもたちは大人の行動や言葉をよくみて、聞いているので体験を通して改めて自分の行動や言葉に責任を持とうと思った。
- ・ ナツボラに参加してより積極になったと思うし、より子供についてわかったとおもう。
- ・ 言葉がまだあまり話せない1歳の子たちと交流し、気持ちを伝えるなどのコミュニケーション能力が少し向上したと思います。
- ・ 自分達の世代だけでなく保育園の子の気持ちを理解することができた。
- ・ 数ヶ月の歳の差で成長が目に見えたのがすごかった。保育について興味を持ちました。
- ・ 人と話すときに前よりもハキハキと喋ることができるようになりました。
- ・ 相手のやり方に合わせて行動する時に、自分の意見を言いすぎずにいられることが変わった

と思います。

- ・ 子どもへの共感の仕方や声掛けの仕方。もっと元気だと思っていましたが静かで優しかった。
- ・ 子どもたちとのコミュニケーションの取り方。
- ・ 参加する前は「いやだな」と少し思っていた。だけど今は「やってみてよかった。楽しかった。」と思います。
- ・ 話す時に言葉を言い替えたり、最後まで寝かしつけや掃除を行えたので責任感がつきました。
- ・ 幼い子供達と遊んだりすることで、子供たちは一人一人違うことをやりたいことをリスペクトすること。

子ども（保育園以外）

- ・ ボランティアに対する気持ち。参加する前は大変なだけだと思っていたけれど、参加した後は自分が人の役に立てていると感じて嬉しかった。
- ・ ボランティア自体が初めてなのでどんな雰囲気かをナツボラで体験したかった。ナツボラでたくさんの人にサポートしてもらいながらボランティア活動をやってみて街の変化に気づくことが出来た。車椅子に乗って体験をするということなのでバリアフリーが建物に結構施されているなと気づいた。また、乗っている時に段差などがあり「段差があるよ」など声掛けをすると安心できると感じた。参加した後でコミュニケーションを意識することを心がけようと思った。
- ・ 車椅子のひとに対する理解が深まった
- ・ ありませんが、心配や不安がありました。でも、職員の方が親切でやりやすかった。
- ・ ボランティアが楽しいと気が付けた。
- ・ 体力がついた。そのうえ人を思いやることができた。
- ・ 運動神経がよくなった。

その他

- ・ 自分にとって初めての本格的なボランティア活動だったのですが、ボランティアの活動は思っていたよりも身近にできることなんだと改めて感じました。相手のために何ができるかについて、より考えを深められたように思います。
- ・ 今まででは決められたことだけをこなしてきたけど自分から積極的に新しいことを行動できるようになった。
- ・ 小さな子への苦手意識があったけれど、今回参加するうちにそれがだんだんとなくなってきた。
- ・ 自分にとって初めての本格的なボランティア活動だったのですが、ボランティアの活動は思っていたよりも身近にできることなんだと改めて感じました。相手のために何ができるかについて、より考えを深められたように思います。
- ・ 今までと比べて、分からないことがあったときに受け身になって待つのではなく、すぐに聞くことができるようになりました。実際に活動に初めて参加されていた方も積極的に質問されていたので、私も質問することができました。
- ・ 前までボランティアは宿題や課題でやっていて自分の意思でやることは無かったが、ボラン

ティアをやって喜びを感じまた自主的にボランティアをやってみたいと思いました。

- ・ 皆が真剣に日本語を学んでいて、僕も物事を真剣にやらないと思った。

⑥ナツボラの体験を通して、自分の周りの人たちに伝えたいこと。

高齢者

- ・ おばあちゃんの世話をしているお父さんに、自分が参加したようなデイサービスもあるため、そういうところに通うのもいいのではないかと伝えたい。
- ・ 自分たちにも地域の為に出来ることが色々あると思う
- ・ 高齢者の方と関わる中で、思いやりや感謝の気持ちの大切さを改めて感じたので、それを周りの人にも伝えたいです。
- ・ 高齢の方と話すのは戦争の内容や人生相談などでできて楽しいです。
- ・ 人のために働く仕事のやりがい。
- ・ 高齢者の方にとって誰かと会話することは日常に活力をもたらす大きな要素であり、特別なことをしなくてもただ傍にいて耳を傾けるだけで相手を安心させることができるということ。
- ・ 病気や怪我をしないように健康に過ごしてほしい。
- ・ 関わる人が増えること、ボランティア体験を通して得る学びなどのメリットがたくさんあること。

障害者

- ・ 社会にとっての普通を一般解と捉えずに柔軟な目線で物事を見てほしいです。
- ・ 先入観だけで人との関わりを避けるといったことがないようにしてほしいです。
- ・ ボランティア活動をしていく中で、自分に合った職業などが見つけられることです。
- ・ 今回の体験を通して、高齢者や障害のある方も私たちと同じように、嬉しいことや悲しいことを感じている同じ人間なのだと強く思いました。活動前は特別な関わり方が必要なのではと不安でしたが、実際に話したり笑い合ったりする中で、自然に心が通じ合えることを実感しました。この気づきを周りの人たちにも伝え、障害や年齢にとらわれずに接することの大切さを知ってほしいと思います。
- ・ 分からなくても、とりあえず行動してみる、一步踏み出してみることで、自分の人生の糧になる。また、たくさんの人とかかわることで、自分になかった視野や価値観を発見することができる。
- ・ 今まででは高校生の自分が社会に貢献できるのか模索していたが、自分でも人に喜んでもらえることがわかりボランティアが身近に感じる事ができた。

子ども（保育園）

- ・ 園児さんたちの素直さや可愛さ、不思議さは子どもならではのものだなと感じました。子どもをあまり得意としない人も多いですが、一度このような体験をすると印象が変わることもあるのではないかと思います。
- ・ いつもコミュニケーションを取るためにいろいろ聞いたりしてくれて「ありがとう」と伝えたい。

- ・ 自分から、積極的に話しかければ、相手も話かけやすくなるということ。
- ・ ボランティアの達成感。
- ・ 「普段できないことをやれる。」というナツボラを知ってもらいたい。
- ・ ボランティアは疲れるけれどすごくやりがいがあることだということ。
- ・ 職業体験に近いものだからためになる。
- ・ 先生たちの大変さをしました。また子どもの成長を見れる保育士という職業はやりがいがあるのだなと感じました。
- ・ ナツボラを含めボランティアは、人のために自分が奉仕するという意識でやり始めようと決心する人が多いと思うが、時間が経つにつれ自分が手伝ってあげているという高圧的な気持ちで完全になくなり、やっていてとても楽しくなれ、知らない人とのコミュニケーションの場として活用もできる素晴らしい機会である。つまりボランティアという意識がなくなり、みんなと一緒に活動できるという雰囲気が素敵なので是非体験してみしてほしい。
- ・ ボランティアをすることで、相手の手助けをすることができ、また自分自身の成長にも繋がるのでやってよかったということです。
- ・ お金をもらう「働き」もいいけど、「ボランティア」も楽しい。
- ・ 保育士の仕事がどれだけ大変かということです。
- ・ 興味がなくても自分に足りない何かのピースがナツボラを通してピースがそろう時もあるので、自分探しでも良い経験になるのでやってみてほしいです！！
- ・ 親に：大変だったと思うけどここまで育ててくれてありがとう
- ・ 子どもたちはとてもやさしいということ。
- ・ 子ども達と関わることは簡単なことではなく、大変なことも多いですが、多くの気づきや喜びがあること。
- ・ ナツボラは自分自身の経験を豊かにする大切なチャンスなので、ぜひみんなに参加してほしいです。
- ・ 助け合うことは大切。
- ・ 小さい子の話は面白いので、ちゃんと耳を傾けてみてねと伝えたいです。
- ・ 子どもと接することは大変だけど色々な発見があるから楽しいです！
- ・ 子どもが嫌いという人を最近よく見かけるのでいいところをたくさん伝えたい。
- ・ 保育園の先生は子どもに接する以外の仕事もたくさんあって大変なので軽い気持ちでならないほうがいいということ。また、子どもと遊ぶのは思っているより楽しいので子どもが苦手でも好きでも保育園のボランティアは参加してみしてほしい。
- ・ 自分が変わる経験にナツボラはなと思うと伝えたい。
- ・ チャレンジすることの大切さ。
- ・ 自分が興味ある分野で実際に体験・経験してみなければわからないことがたくさんあるし、新しい世界が広がるのでボランティアなど新しいことにチャレンジすることが大切です。
- ・ 子どもを育てるのには親2人だけでなく保育園の職員など様々な人の支えで成り立っているということ。

- ・ 子どもを育てている方々への感謝。
- ・ ボランティア活動は日常生活ではなかなか経験できないことがたくさん体験できるのでぜひやってみてほしいということを伝えたいです。
- ・ 小さい子と遊ぶと昔に戻れた気分で楽しいです。
- ・ ボランティアは相手が満足するものではなく、相手も自分も楽しく満足できるものだと思う。
- ・ 保育士という仕事に限らず、視界がより広くなり小さな変化に気づくことの大切さを学ぶことができる。
- ・ 普段気にしていないことも人の手によって生活しやすいようになっているので、日常の様々なことに感謝していこうと思いました。
- ・ 人のために働く仕事のやりがい。
- ・ 自分から何か行動をしてみることが大切だということを伝えたいです。
- ・ 自分から積極的に行動することの大切さ、人との交流が増える、ボランティア体験からの学びなどのメリットがたくさんあること。
- ・ 保育園の先生には子どもの面倒を見ることだけでなくおもちゃを作ったりおもちゃを除菌したり他にもたくさんのお仕事があるのだと知ることができました。私は知らなかったので他の人にも伝えたいです。
- ・ 子どもとの関わり方を大切にすること。子どもの意思をくみ取ること。
- ・ なんでもいいからとにかくやってほしい！
- ・ 誰かのために行動するボランティアに達成感があっていい事だと思ったことを伝えたいです。

子ども（保育園以外）

- ・ ボランティアはお金をもらえないけれど、自分がした事が人のためになっていると伝えたい。
- ・ バリアフリーの便利さやコミュニケーションの大切さを周りに共有していきたい。
- ・ もっと周りの障がいを抱える人に寄り添ってほしいとおもった。
- ・ プレーパークでプール、ご飯作りや焚き火など楽しいことがたくさんあるので気にせず来て欲しいと伝えたい。
- ・ 話してみると気が合う人がいること。
- ・ ボランティアをしてみてください。
- ・ 自分の中ではボランティアっていうものがあまり楽しいっていう印象がなかったから嫌だなんて思っていたけど以外に楽しかったこと。
- ・ 勉強とあそびのバランスをとるのが大変だとおもいました。

その他

- ・ 今回の体験を通して、学ばせていただいた沢山のことを学校でも共有できたらと思います。また、災害で汚れてしまった写真は洗うことができることを教えていただいたので、（被害がないのが一番ですが）そのような機会を見たら、このことを伝えられたらと思います。
- ・ 自分から積極的に行動しようと思えるようになってすごくよかった。
- ・ 小さな子どもと接するときは特に、身構えることなく笑顔でやさしく接することを心掛ける。
- ・ 災害ボランティアは現地に行ったり物資支援をしたりすることで、中学生のような子どもで

はできないと思っていましたが、写真洗浄ボランティアのように誰でもできるボランティアがあると知ることができたので、そのことを伝えたいです。

- ・ ボランティアは普段やらないことをやって少し大変と思うかもしれないけどボランティアをすることによって学べることもある。
- ・ 何事も真剣にやろうってことを伝えたいです。

⑦活動先のみなさんへのメッセージ(活動先)

高齢者

- ・ 職員の方たちから人と関わる上で大切なポイントをたくさん学べたので、自分の将来の夢にも活かしていきます。ありがとうございました！(上北沢ホーム)
- ・ 1日だけでしたが、とても良い経験になりました。このような体験がないとなかなか行くことがないので、また機会があれば伺いたいです。ありがとうございました。(上北沢ホーム)
- ・ 今回はありがとうございました。部活などで予定が合うかわかりませんが、次の夏も烏山綿々会のボランティアをしたいと思います。(烏山綿々会)
- ・ 入居者の方々には貴重なお話を聞かせていただいたことへの感謝を伝えたいです。また、職員の皆様には日々の細やかなサポートや気配りにとても感謝しています。(久我山園)
- ・ 1日間ありがとうございます。来年も機会があればぜひ参加したいと思いますのでよろしくお願いします。(寿満ホームかみきたざわ)
- ・ お世話していただきありがとうございました。また来ます。(たつなみ会)
- ・ 利用者のみなさんとスタッフの方達がとても優しく初めてのボランティア活動で緊張していた部分もありますが暖かい目で見守って下さってとても楽しかったです。またデイホーム中町の皆さんと楽しくレクリエーションや体操、お話などしたいのでまたボランティアに行きたいです！(デイホーム中町)
- ・ このたびはボランティアとして貴重な体験の機会をいただき、本当にありがとうございました。初めは不安もありましたが、利用者の方や職員の皆さまが温かく接してくださり、安心して活動することができました。関わりを通して、人と人とのつながりや思いやりの大切さを学ぶことができました。今回の経験を今後の学びや進路にも活かしていきたいと思います。(博水の郷)
- ・ とても貴重な体験をさせてもらいました。親切に受け入れてくださり本当にありがとうございました。(ふきのとうデイホーム)

障害者

- ・ 4日間お世話になりました。とても、楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。(泉の家)
- ・ 今回は貴重な経験をありがとうございました。知識が浅く、おてつだいが至らなかった点も何点かありましたが、最後まで優しく教えてくださり、ありがとうございました。また機会

があれば家も近いのでお手伝いに行けたらと思います。ありがとうございました。(桜上水福祉園)

- ・ 8/4・5の2日間と短い時間でしたが、大変多くのことを学ばせていただきました。貴重な2日間の中で、今後に生きる体験が多く出来ました。ソフト食やミキサー食などの食事介助の現場も見せていただけたのは今後の自分の財産だと思います。また機会があればお邪魔させてください。(すまいる梅丘)
- ・ 本当にありがとうございました。貴重な体験をさせていただきました。今日のことは、自分の人生にも活かして、自分らしい人間関係を創造していきたいと思います。(世田谷福祉作業所)
- ・ このたびはボランティアとして貴重な体験の機会をいただき、本当にありがとうございました。初めは不安もありましたが、利用者の方や職員の皆さまが温かく接してくださり、安心して活動することができました。関わりを通して、人と人とのつながりや思いやりの大切さを学ぶことができました。今回の経験を今後の学びや進路にも活かしていきたいと思います。(玉堤つどいの家)
- ・ 2日間という短い間でしたが、ありがとうございました！ご迷惑をおかけすることがあったかもしれませんが、とても楽しく良い経験となりました！(東北沢つどいの家)

保育園

- ・ 今回はお忙しい中、貴重な経験をさせて下さりありがとうございました。(池尻かもめ保育園)
- ・ 先日はありがとうございました。0歳児と1歳児の担当をさせていただき、初めてなことばかりでご迷惑をおかけしました。皆様のおかげで大変有意義な時間となりました。(池尻かもめ保育園)
- ・ 職員の方たちから人と関わる上で大切なポイントをたくさん学べたので、自分の将来の夢にも活かしていきます。ありがとうございました！(池尻かもめ保育園)
- ・ 1日だけでしたが、0歳児の子たちと触れ合う機会はあまりなかったので貴重な経験になりました。とても楽しかったです。ありがとうございました。(池尻かもめ保育園)
- ・ ご迷惑をおかけしてしまったこともあった中で4日間も受け入れてくださりいろいろ教えてくださりありがとうございました。(池尻かもめ保育園)
- ・ 勝手に行っちゃったり泣き出したり喧嘩する子たちを統率できる保育士さんたちはすごいなと思いました。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました！！(尾山台みどり保育園)
- ・ 1日だけでしたが貴重な体験をさせていただきありがとうございます。とても楽しかったです。(尾山台みどり保育園)
- ・ ボランティアの際、ご迷惑をお掛けすることもありましたが短い間ありがとうございました！(尾山台みどり保育園)
- ・ 今回はありがとうございました。たくさん子どもたちと遊んだりして楽しかったです！(上馬保育園)
- ・ はじめてのボランティアですごく不安だったけど先生方のサポートのおかげでボランティアをやりとげることができました。ボランティアさせていただきありがとうございました。(烏

山保育園)

- ・ 活動させていただきありがとうございました。とても楽しかったです。(烏山保育園)
- ・ 子ども達の元気な笑顔や成長に触れ、温かい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。(烏山保育園)
- ・ 先生の立場に立ったことでいろんなことを学びました！2日間ありがとうございました！(烏山杉の子保育園)
- ・ 1日間でしたがありがとうございました。仕事の内容もよく教えてくださりとてもわかりやすく、わたし自身が手伝いしやすくなりました。給食も全て手作りだと思えないくらい美味しかったし、子どものことをよく考えている栄養バランスのいい食事で素敵だなと感じました。また先生の子どもへの接し方からわたしも、子ども達が大切に思われるように心がけて遊んだり話しかけたりすることができました。本当に素晴らしい経験になりました。ありがとうございました。(砧保育園)
- ・ 子ども達と過ごしている時間はとても楽しく、あっという間でした。また保育園でボランティアをしたいと思っています！3日間ありがとうございました。(砧保育園)
- ・ 子ども達の元気な笑顔や成長に触れ、温かい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。(砧保育園)
- ・ はじめてのボランティア活動でわからないことだらけでしたが、たくさん教えてくださりありがとうございました。機会があればまたぜひやりたいと思います。(砧保育園)
- ・ 2日間貴重な体験をありがとうございました。楽しかったです。(砧保育園)
- ・ 2日という短い時間でしたが、ありがとうございました。また来年も、機会があったらぜひ行きたいと思っています。(さくらしんまち保育園)
- ・ お力になれていたかは分かりませんが、2日間ありがとうございました。みなさんがとても優しく対応してくださったおかげで、楽しかったです。とても貴重な経験をさせていただきありがとうございました。これからもさくらしんまち保育園でがんばってください！(さくらしんまち保育園)
- ・ 初めての活動で分からないことも多かった中で、とても優しく接してく下さりありがとうございました！貴重な体験ができ、嬉しかったです。(さくらしんまち保育園)
- ・ 初めての経験で迷惑をたくさんかけてしまって申し訳なかったです。でも、子どもたちが可愛くとても楽しかったので、ぜひまたボランティアとして行かせていただきたいと思います。(さくらしんまち保育園)
- ・ 三日間ありがとうございました。すごく楽しかったです。(さくらしんまち保育園)
- ・ お世話になりました。次の夏もボランティアに参加したいです。(下馬鳩ぼっぼ保育園)
- ・ ボランティアは、やってあげる、やってもらうではなく上下関係なくみなが楽しく、心よくなるもの。これからも続けていきたいと思っています！(下馬鳩ぼっぼ保育園)
- ・ とても楽しかったです！また来年も来たいと思えるような1日でした。子どもたちの寝かしつけがとても大変で、先生方の日々のご苦勞をまざまざと身に感じました。(世田谷区立赤堤保育園)

- ・ 2日お世話になりました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。(世田谷区立赤堤保育園)
- ・ 子どもと遊ぶ楽しさや仕事のやりがいを体験させてくれてありがとうございました。(世田谷区立上馬保育園)
- ・ 私に色々なことを優しく教えてくれてありがとうございました！(世田谷区立駒沢保育園)
- ・ 1日という短い間でしたが、ありがとうございました。先生方が優しく親切に接していただき、とても安心して活動することができました。また先生方の子ども達への対応はとても素晴らしいと感じ、とても勉強になりました。本当にありがとうございました。(世田谷区立駒沢保育園)
- ・ 2日間ありがとうございました。子どもとの関わり方に生かしたいと思います。(世田谷区立駒沢保育園)
- ・ 普段は子どもたちと接する機会があまりないので、貴重な機会をいただけてありがとうございました。(世田谷区立西之谷保育園)
- ・ 本当に小さい子が可愛くて、ずっと末っ子で小さい子に触れる機会が少なかったので、とても楽しかったです！また、スタッフのみなさんが暖かく見守ってもらえて、最後までやりきることができました！ありがとうございました！(世田谷区立西之谷保育園)
- ・ 凄く楽しく学びをくれる経験をさせて貰えて嬉しかったです。話しかけてくれたり、掃除の仕方を教えてくれてありがとうございました！(世田谷区立船橋東保育園)
- ・ 本日はありがとうございました。たくさんお話しできて楽しかったです。(世田谷区立南桜丘保育園)
- ・ いろいろな体験をさせてくれてありがとうございました。将来の進路の幅が少し広まったような気がします。(世田谷区立用賀保育園)
- ・ 仕事などを優しく教えてくださってありがとうございました！2日間お世話になりました！掃除の仕方や園児との遊び方を丁寧に教えてくださってとても楽しく活動できました。ありがとうございました。(世田谷区立用賀保育園)
- ・ 先生たちは子どもが好きで保育園の先生になったと思いますが、子どもと接する以外の細かく地味な作業もたくさんあり大変でも、それが子どもの笑顔や喜びになって感謝の気持ちが返ってくるはずなのでやりがいを持って仕事をしてください。子どもたちは大きくなるとやらなければならないことが増えて忙しくなると思うので今のうち沢山遊んでおいたらいいと思います。また、いつも頑張っている先生たちに感謝の気持ちを忘れないようにしてください。(祖師谷保育園)
- ・ 楽しかったです！本当にありがとうございました！(祖師谷保育園分園)
- ・ とても楽しかったです。ぴっころ保育園の事を思い出すだけで日々の励みになっています。またボランティアに行けるように、勉強頑張ります。(ぴっころ保育園)
- ・ 3日間ありがとうございました。とても良い体験、経験になりました。(遊愛保育園)
- ・ 普段あまり関わりのない小さい子どもたちと遊べて貴重な体験になりました！(芦花ゆりかご保育園)

子ども(保育園以外)

- ・ 1日ありがとうございました。いっぱい遊べて楽しかったです！(駒沢はらっぱプレーパーク)
- ・ 楽しかったです。ありがとうございました。ボランティア以外でも遊びに行きたいです。(駒沢はらっぱプレーパーク)
- ・ 1日でしたがはらっぱにいた子どもとたくさん遊べて楽しかったです。またいけたら遊びに行きます！(駒沢はらっぱプレーパーク)
- ・ またたぶんあそびに行きまーす！そのときはよろしくねー！(駒沢はらっぱプレーパーク)
- ・ ありがとうございました。ウォータースライダーや屋根にのぼるのが楽しかったです！(駒沢はらっぱプレーパーク)
- ・ 自分にとって良い体験になりました。どうもありがとうございました。(世田谷ボランティア協会)

その他

- ・ 学校以外の場で地域の方々と交流を深めることができ、とても楽しかったです。エコワークで素敵な作品を作らせていただいたり、休憩時間に沢山話しかけていただいたりと、優しくしてくださり、ずっと楽しく活動していました。今回の活動を通して、改めてエコについて考えていけたらと思います。改めて素敵な時間を本当にありがとうございました。(えこひろば)
- ・ 今回のボランティア体験で様々なことを経験させていただきありがとうございました。おかげでとても良い経験になりました。特にエコワークで本来なら捨てるはずのものを使っておもちゃにしようという発想がごみを減らせるし、楽しいしの一石二鳥ですごいと思いました。また、いろいろと気遣ってくださりありがとうございました。嬉しかったです。改めてありがとうございました。(えこひろば)
- ・ 途中かき氷やお菓子などもくださってありがとうございました。自分に少し自信が持てた気がします！お世話になりました！(えこひろば)
- ・ 写真を洗うのは初めてでしたが、あたたかい雰囲気の中活動させていただき、とても楽しかったです。被災者の方の大切な思い出を写真の洗浄を通して繋ぐ、という責任ある仕事に携わることができ、とても貴重な経験ができたなと思います。改めて、本当にありがとうございました。(課外のあらいぐま)
- ・ 今回はナツボラという形で貴重な体験をありがとうございました。短い時間でしたが皆さんと一緒に作業して、「人の役に立つ」という経験ができて嬉しかったです。また参加させて頂きたいです！今回はありがとうございました。(課外のあらいぐま)
- ・ 初めてのボランティア活動にいろいろ教えてくださりありがとうございます。(課外のあらいぐま)
- ・ 今日は本当にありがとうございました！とても楽しかったです！僕も英語を頑張ってマスターします！共に頑張りましょう！(JCA 千歳船橋)

6. 受入団体への事後アンケートから

(回答団体数 49 団体)

★振り返りの項目

(1) ナツボラ参加者について

- ・参加者の様子（選択式）
- ・参加者について気が付いた点
- ・受け入れを通して『よかった』『印象に残った』と感じたこと
- ・関わり方や対応で困ったこと
- ・事故やケガ、ヒヤリとした場面

(2) ナツボラ全体について

- ・遅刻や欠席の連絡、あるいは感染症対策等の対応で困ったケースなどありましたか
- ・ナツボラ全体へのご意見・ご感想

(1) ナツボラ参加者について

◆ナツボラ参加者の様子（回答数 152 名）

積極的によくやってくれた	115 名	まあまあよかった	33 名
あまりやる気がみられなかった	4 名	全くやる気がみられなかった	0 名

◆参加者について気が付いた点

高齢者

- ・数あるボランティア活動から、特養に興味を持ちまじめに取り組む姿が好印象でした。
- ・とても頑張ってくれました。
- ・普段の生活では、関わることのない人や場所で社会勉強になり、自分の知らなかった世界に肌で触れることで、新たな社会に対して認識できる。
- ・ご利用者への声掛けや態度が丁寧だった。また、積極的に話しかけていた
- ・初めての場で緊張されていたと思いますが、礼儀正しくかつ笑顔で対応していただきました。確認が必要な連絡についてもすぐに本人から電話を頂きましたのでスムーズに解決できました。

障害者

- ・眠気の強い中学生がいて、途中眠っていたことがあった。
- ・初めての場面で緊張されていましたが、こちらからお願いした事は一生懸命対応して下さいました。

保育園

- ・中学生 4 名でした。初めてのボランティアの方が多く、緊張していましたが、それぞれ意欲をもって参加していました。
- ・保育の仕事に就きたい希望を持っているということで子どもと関わりをしっかりとってくださいました。

- ・ 慣れない場に緊張している様子が強かったです。
- ・ 各自ねらいは違っていたが、意欲的に取り組んでいた。
- ・ 事前に気を付けてほしいポイントなどお伝えしておりましたが、しっかりと守ってボランティアにあたってくださっていて良かったです。
- ・ 中学生が多かったこともあり、仕事を任せきれない部分もあったように思う。
- ・ 初めてボランティアに参加する方が多かったので、緊張している様子がありました。受け入れる側も少し心配もありましたが、子どもたちと遊ぶ楽しさを知れて良かったなど言っていたけました。
- ・ 第一印象から、かなりしっかりとした様子で、将来の夢がはっきりしていることが高校1年生でもしっかりしているところにつながるのかもしれないと思った。
- ・ 中学生が一人でもボランティアに参加しようという姿勢が素晴らしいと思います
- ・ 準備の段階でしっかり伝えていなかったが、着替えを用意している参加者はいなかった。今回は園にきてそのまま活動に入ったが、1、衛生面に関して、2、動きづらそうな装飾が見られる服装もあったので、事前にお伝えしていきたい。
- ・ 表情や様子から、もしかしたら2人のうち1人の子が参加希望でもう1人の子は付き添いだっただのかもしれないとは感じました。しかし子どもと関わる時は2人とも真剣に向き合ってくれていて、ありがたかったです。
- ・ 熱心で、食事の介助もやろうとしたので、検便をしていないからできないことを伝えたら理解してくれた。
- ・ ボランティアが初めてという方がたくさんいたので、なぜボランティアで保育園を選んだのか知る機会があったら記入する欄があれば嬉しいです。
- ・ 子どもたちに優しく接してくれていました。
- ・ みなさん積極的行動してくれて、私たちも助かりました。
- ・ 他のところでも子どもに関わるボランティアをされていた方がいて、とても上手に関わってくださいました。
- ・ 中学生が3名きてくれましたが、意欲があり楽しんでボランティアをしてくれたと思います。
- ・ 参加者の方はみなさん積極的に子どもと関わってくれていました。
- ・ 上履きを二人とも忘れてしまい、持ち物の周知が難しいかなと思いました。
- ・ 積極的な姿勢で、保育の仕事を楽しんで活動していました。
- ・ 子どもたちと元気に関わってくれました。ありがとうございました。

子ども（保育園以外）

- ・ 子ども達と良く関わってくれていた。
- ・ 頑張ってくれました！任せた仕事を素直に積極的に取り組んでくれました。
- ・ 参加者全員が高校生だったため、挨拶などの基本的なマナーはできていた。

その他

- ・ 毎年ナツボラで参加して下さる学生さんは積極的で、今年も工作の子供たちがうまくできない原因を考えてくれました。

◆受け入れを通して『よかった』『印象に残った』と感じたこと。

高齢者

- ・ とても好青年で、利用者にも積極的に関り、利用者や職員がどうしてこの仕事をしているのかなど興味を持って対応をしている姿がとても印象的でした。
- ・ 仕事についての質問が何度もあったので、キャリア教育や福祉体験としてもとてもよかった。
- ・ 若者が施設に来て、入居者の方々と話をすると、入居者の方々は、とてもうれしそうにしているのが印象的でした。
- ・ 普段の学校生活では絶対に出会えないような方々と出会え、高齢者とコミュニケーションしながら一緒にレクリエーションに参加し、いつもより盛り上がる場面が印象に残った。
- ・ ご利用者に活気が出て楽しそうに一緒に作業をしていた。参加者がご利用者と関わることで、ご利用者の笑顔や会話が増え、普段とは違った表情や新しい一面を見ることができた。
- ・ 介護予防主体のシニアの自主的活動のサポートは珍しかったようですが、してあげるのではなく一緒に活動を作り上げていくというボランティアのあり方を体験していただけて良かったと思います。シニアの利用者たちも滅多にない孫世代との交流が嬉しかったようで、普段よりいきいきした表情になっていました。

障害者

- ・ 参加者の明確な目的があり、それに合わせて内容を変更した。変更しても施設としては問題はなかったなので、お互いにプラスな時間になったと感じる。
- ・ 大変意欲的に利用者の方とコミュニケーションをとってくださっていました。
- ・ 若い方が来ると施設が明るい雰囲気になりました。また、異なった視点での見え方、考え方が我々にとっても新たな発見に繋がると改めて思われました。
- ・ 利用者様の隣に行き積極的に声掛けやお話をしていたのが良かった。
- ・ 普段接する機会の少ない中高生との交流ができたことは良かったです。
- ・ 利用者の交流。
- ・ 最初は緊張されていたボランティアの方が時間がたつにつれ、利用者に自然に声をかけたり、積極的に関わっている姿が印象的で、利用者も安心してやりとりされている様子がみられよかった。
- ・ 利用者さんと色々お話しすることで学生さんの笑顔も見られて利用者さんも嬉しそうでした。

保育園

- ・ 実習生より園児との年齢が近かったこと、また、目的がボランティアであるため、堅苦しさをなく、子どもと接してもらえました。
- ・ 子どもたちに対して、明るく積極的に声をかけてくれていた
- ・ 園児が大きい子との触れ合いの時間を持てることが、今の時代にはとても大事なことだと思う。
- ・ 社会に触れる一歩としてもらえたことが良かったです。
- ・ 子ども達がいろいろな人と関わる機会が持ててよかった。
- ・ とても丁寧に物事に取りくんでくださる学生さんがいました。またコミュニケーションの取

- り方が上手で、一日だけででしたが子どもたちから求められることが多く印象的でした。
- ・ どの方もとても積極的で、自分から子どもと関わって楽しんで遊ぶ姿勢が良かったです。
 - ・ 夏の職員の少ない時期に、たくさんの目と手があることに助かった。元気に一緒にあそんでくれたり、おしゃべりしてくれ、子どもたちもうれしそうであった。
 - ・ 卒園児が来てくれて職員と 10 年ぶりに会えて大変良い機会になりました。保育活動の準備にも積極的に手伝ってくれて、「当時気づけなかったが職員の皆さんたくさん気をつけて準備していることが分かった」と感想いただきました。片付けなど大変な仕事も手伝ってくれたり、たくさん遊んでくれて子ども達もとても嬉しそうでした。
 - ・ 今回開園以来（2011 年開園）初めて卒園児がボランティアに参加してくれました。作業をしながら、本人も色々と思い出し、職員も園で過ごしていた子が大きくなって園に再び戻りお手伝いをしてくれることに懐かしくそして嬉しくもありました。
 - ・ 手が空いた時に「私は何をしたらいいですか？」と聞いてくれた。
 - ・ 子ども達となかよくしようと寄り添ってもらったところが良かったです。
 - ・ 今回参加された方は全員中学生だった。参加後の感想を聞くと「楽しかった」「かわいかった」「よかった」等聞かれ、中学生の時点で保育に興味をもっていただけたことがよかった。
 - ・ 毎年そうですが、「次何をしたら良いですか？」など保育者にいきいきと声を掛けてくれたり、楽しそうに子どもと関わりながら夢中で遊んでくれたりと、一生懸命な様子を見るとこちらもう嬉しくなります。
 - ・ 子どもたちがとても喜んでいました。
 - ・ 保育に興味や関心がある方が実際にボランティアを通して子どもと関わったり保育園の環境整備や保育準備など保育の仕事を体験することで保育園を知る機会になっていた様子がありました。
 - ・ 子どもたちがとても喜んでいました。初めて保育園の生活を見たという方もいて、保育園という仕事を知ってもらえるよい機会となった。
 - ・ 園児が大人とはまた違う世代の人と関わる良い機会になりました。
 - ・ 学校のカリキュラムとして、または将来を踏まえた体験の為、小さい子が好きだからなど、参加してくれた学生さんそれぞれに理由があり、自ら希望して参加をしている印象がありました。リピーターの方が増えてくれていることもとても嬉しく思います。
 - ・ 参加者さんが保育体験を通して、自ら子どもへの言葉かけやかかわり方を工夫する姿がありました。はじめは人見知りしていた子供が次第に笑顔をたくさん見せていて、「それが嬉しかった」と言って帰って行かれたのが印象に残ったとともに、私たちもうれしかったです。
 - ・ 大きい学年の子どもたちは、自分より大きいお姉さんと関わって嬉しそうにしていました。
 - ・ 中学生と遊ぶ経験は、子ども達にとっても良い経験でした。卒園児のお子さんが一人ボランティアに来てくれて、保育園での生活が良い思い出だったからこそ来てくれたのかなと嬉しく感じました。
 - ・ 園の子どもたちもすごく喜んでいたので、良かったです。
 - ・ 戸惑いながらも子どもと遊ぶ姿が見られ、終了時に感想を聞くと「楽しかった」という返事

が聞かれた。こんな仕事もあると興味を持てたということにつながっていたことが良かった。

- ・ 保育園の仕事がどういうものか、保育士がどのように子どもたちと関わっているか等、保育士の仕事を体験することで様々なことに気付いてくれました。保育の仕事について少しでも興味を持ってもらえて嬉しく思います。
- ・ 設備関係等でお断りしていた男子生徒の受け入れを今年は久しぶりに行いましたが、子どもたちの様子を見ると、すごく喜んでいる様子だったので、良かったと思いました。
- ・ 優しく接して頂き、子ども達も喜んでいました。挨拶の後にすぐに「子ども達と遊んでいいですか」と積極的に子ども達と関わっていました。

子ども（保育園以外）

- ・ 大人との関わりとは違う関わり方が見られる時。
- ・ とにかく人と関わることを求めているよく現場に来る子どもたちと、思い切り遊んでいたところ。
- ・ 最初少し戸惑い気味な様子もありましたが、素直に丁寧こちらのお願いを聞いてくれ、積極的に仕事をしようとしてくれました。子どもたちとの積極的に関わろうとしてくれたので、こちらも安心して様子を見ることができました。
- ・ 利用者親子がボランティアで来てくれた方に大変興味を持ってくださった。
- ・ 車いすに乗る経験をしたことがない参加者が、公共施設や街にあるバリアフリーを肌で感じているときの表情が印象的だった。

その他

- ・ 参加者同士が初対面にもかかわらず、すぐに打ち解けて楽しそうに活動してくれた。
- ・ 参加者に外国人学習者に日本語を教える体験を味わってもらい、興味を持ってもらえた。参加者、ボランティア会員、外国人学習者全員が楽しく交流できた。若い方を受け入れたことで、会員にも新しい発見があった。当方は在留外国人の日本語習得をボランティアでサポートする活動をしているが、今回のナツボラ参加者は事前アンケートにも書かれていた通り日本語を教える事に興味があるというより国際交流に興味があつての参加で、実際、学校等の英語の指導者以外の外国人と話せた事は有意義で楽しかったという感想を皆さんお持ちだったのでこれからを担う若者に役立ったのはよかったと思う。私どものクラスから参加した外国人も普段話す機会があまりない10代の日本人と話せた事はよい経験だったと思う。
- ・ 作業中は静かでしたが、終了後に感想を聞いたところ被災地や被災者のこと、写真や思い出の大切さを各々考えたり感じていたことがわかり、やってよかったと感じました。

◆関わり方や対応で困ったこと

高齢者

- ・ 当日食事の手配依頼があったのに弁当を持参されてしまったり、食事手配依頼未定のまま連絡がなかったりしました。食事の手配の要不要については、再確認等のフォローアップが必要かと思いました。また中学生については、自ら書類を持参して確認署名をもらうようなことに慣れていないように感じましたので、低年齢のボランティア向けに追加で指導やリマ

インドがあっても良いかもしれません。

障害者

- ・ あまり口数の多くない男子学生さんへの声かけの仕方や共通話題が少なく、やや手持無沙汰になってしまった感がありました。

保育園

- ・ 持ち物として上履きを挙げていましたが、スリッパを持参した参加者がいました。（施設の性質上、スリッパでは危険なので、職員の物をお貸ししました。）
- ・ 若干人見知りの方が1名いましたが、ご本人なりには子どもの成長を感じられてよかったと話してくれていました。大きく困った事ではありませんが、挨拶や、反応をもう少し表現できると良いなと思いました。職員が様子を見て対応はしましたが、人見知りさんなりの参加の仕方があると思うので、その旨をナツボラの説明会などで事前にお伝えしていただいたり、共有できるといいなと感じました。（取り組んでいましたら、すみません）
- ・ 人見知りの学生さんと打ち解けるまで時間がかかりました。
- ・ 夏の時期、プールなどの活動がある中で、体を拭いたり介助をしたりすることも多いので、男性のボランティアさんにどこまで入ってもらうか、など悩む場面があった。
- ・ 保育に関してまったく初めてかかわる方が多かったので、ボランティアをしていただくうえでの重要事項をわかりやすくどう伝えるか難しかった。
- ・ 初日にインターフォンを押さずに中に入ってきた方や、緊張からか挨拶など声を出さずに会釈のみの方もいたので、マナーとしてお伝えいただけるとありがたいです。
- ・ 挨拶や返事がないなど態度面で気になる方がいらっしゃいました。
- ・ 子ども達が言葉を習得している時期なので、丁寧な言葉使いを意識して頂きたかったです。

子ども（保育園以外）

- ・ 現場のスタッフの体制が急遽変更になってしまったことなどからバタバタしてしまい、具体的な指示や子どもたちと関わるためのサポートが充分にできなかったこと。
- ・ 子育て支援に興味を持っている、学校の調べ学習などのために来てくださるのかと思っていたので、説明などができるように、施設側も準備をしていましたが、実際に聞いたところ、『学校で〇〇時間ボランティアに行くようにいわれたので』と興味を持ってきてくれたのではないのか・・・と正直がっかりしました。

その他

- ・ 事前に、持ち物・タイムスケジュール・終了後の片付け方法・団体説明を送りましたが5名中4名しか読んでおりませんでした。そのため、備品が不足したり説明に時間がかかりました。

◆事故やケガ、ヒヤリとした場面

障害者

- ・ リスクが想定される場面はボランティアには任せていないため特になし。
- ・ 利用者に関する NG 項目を伝え損ねており、非推奨なかかわり方をされようとしていた。

保育園

- ・ 暑い中で戸外での活動時間もあるので、水分補給をしっかりとするよう声を掛けました。みんな元気に過ごしてくれましたが、配慮が必要だと感じました。

(2) ナツボラ全体について

◆遅刻や欠席の連絡、あるいは感染症対策等の対応で困ったケースなどありましたか？

高齢者

- ・ 感染症予防のため、マスク着用をお願いした

障害者

- ・ 3日目は体調不良で中止とし、実質2日間だけだった。
- ・ 前日に電話で「初日のみ9時からオリエンテーションを行います。」と伝えたが本人が9時半に来所してしまった。
- ・ 連絡が取れずに、当日夕方に欠席連絡があった。
- ・ 時間になっても来所されなかったためボランティアセンターに連絡したが夏季休暇で不在だったため直接連絡した。ボランティアの方からも連絡がなかったため事務所に来る途中で何かあったのではないかと思った。このようなケースが今後も起きた場合にどう対応すべきかを知りたい。

保育園

- ・ 欠席の連絡がありましたが、卒園児だったこともあり、保護者からスムーズにご連絡がありました。欠席分も日程を伸ばして参加してくれて良かったです。
- ・ 1件、事前に確認をしていたそうだが、当園までくる途中で道に迷う方がいた。
- ・ 当日体調不良で欠席した方から連絡はいただけたので良かったです。その後ボランティアセンターへの連絡をお願いしましたが、知らないようでした。こちらから連絡をした方がよいのでしょうか？
- ・ 一日欠席をした方がいましたが、都合がつかなくなった旨を早くにご連絡いただき混乱はありませんでした。一度決めた日と日程変更をしてよいのかわからず一日だけの経験となり残念でした。

子ども（保育園以外）

- ・ なかなか事前連絡がつかないことがありました。結局本人ではなく保護者の方とつながったので、本人と直接やったほうがいいのか、保護者の方でよいのか、少し悩みました。
- ・ 前日まで連絡が取れずひやひやしました（理由があったためでしたが）

その他

- ・ 参加予定だった1名が当日時間になっても現れず、連絡もなかったためボランティアセンターに相談したところボランティアセンターからは特にご本人に連絡はしない、というご回答だったのでそのままになったが途中事故に遭ったり気分が悪くなり倒れていないだろうかといささか心配になった。後刻、ご本人からJCA千歳船橋代表者に、日にちを一日間違えていたという謝罪の旨の連絡があり私どもとしては当日ご本人に何事もなかったという事がわか

りホッとした次第。「困ったケース」というのとは違うがこのような事があったので来年以降のナツボラでも同じような事が起きた時の対処方法・手順を考える必要があるのであればご参考までにと思い記入させていただきました。

◆その他、ナツボラ全体へのご意見・ご感想

高齢者

- ・ 今後も積極的に受け入れていきたいと思いますので、機会があれば宜しくお願い致します。
- ・ 来年もよろしくお願いします。
- ・ 今回、1名のみ参加だったため、できればもう少し人数が欲しかった。
- ・ 「学ぶ」という点でもボランティアのメリットがあり、また来年の機会にお越してください。
- ・ 今後も宜しく願いいたします。
- ・ 初めての受け入れで不安がありましたが、細かい疑問までご対応いただきありがとうございます。

障害者

- ・ これからもぜひご参加いただきたいと思います。
- ・ 今年度もお世話になりました。来年度以降も引き続き受け入れを行い、ご協力していければと思っております。
- ・ お互いにとても有意義な時間を過ごすことが出来ていたと思います。
- ・ いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ 次回も宜しく申し上げます。
- ・ ナツボラでのご縁をきっかけにまたボランティアとしてお会いできる機会があったらいいなと願っています。ナツボラに応募する中高生の皆さんには保育園か高齢者施設の方がボランティアのイメージがしやすい印象がありますが、そんな中でも当所に希望を出して下さったのは嬉しかったです。

保育園

- ・ とても良いシステムだと思います。今後も続けていただきたいです。
- ・ 保育園の仕事を理解していただく上ではとても貴重な経験だと思いますので、たくさんの方が応募してくれると良いと思います。
- ・ ボランティアでの経験が、若者の将来像や職業選択に良い影響を与えられるように受け入れをしていきたいと思います。
- ・ 子ども達が様々な人と関われる貴重な機会なので、継続して取り組めるとよいと思う。
- ・ 毎年参加者が少なく残念です。自園が提示する参加方法の条件が厳しいのか？保育士に興味を持ってくださる方が少ないのか？園側が改善出来る事がありましたらお知らせくださると嬉しいです。次年度もよろしくお願いします。
- ・ 今回はとても意欲的な方が多く参加されている印象でした。皆さんがこのような気持ちで参加されることを願っています。また、保育の仕事に興味を持てるよう、こちらもオリエンテーションでお伝えできればと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

- ・ 子ども達も中学生・高校生のお兄さんお姉さんと一緒に過ごせることがとても嬉しそうでした。今回の経験は、同じ地域の中・高校生の皆さんに、子どもたちを気にかけてくれたり温かく見守ってくれることに繋がっていくと思うので、とても嬉しく思いました。ありがとうございました。
- ・ 今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ 来年度もぜひ受け入れたいと思います。
- ・ ボランティアさんに来てもらい、子ども達と遊んでもらえると助かります。
- ・ いつもありがとうございます。今年は参加者いないのかなあ残念だなあと思っていたところ、急遽参加してくださる方がいるとのことでお電話をいただきありがたかったです。また次年度もよろしくお願いいたします。
- ・ お二人とも1日だったのですが、継続して来てくれると子どもたちも喜ぶのではないかと思います。また来年もお受けしたいです。
- ・ いつもありがとうございます。今年度は卒園児の中学生と近隣園の卒園児で小学校で卒園児と友人の方がボランティアに来てくださいました。懐かしさや親しみを持って参加してくれた様子もあり嬉しく思いました。今年度初めてご本人の希望で事前ガイダンスを参加当日にそれぞれに行いました。特に困ったり戸惑う様子はありませんでしたが、初めて保育園でボランティアされる方にとっては事前にガイダンスの機会に来園することで見通しを持てたり場所や雰囲気がかかることで安心に繋がることもあるのかもしれません。実際に事前ガイダンスについてご本人に聞いたことはないのですが、ボランティアセンターでの事後アンケートなどがもしあれば伺ってみたいです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ このような機会をいただけて保育園としてもとてもよい機会となりました。色んな人と関われることは在園児にとってもよい環境だと思います。今後もナツボラさんの受入れをしていきたいです。園独自で小学生のボランティアも受け入れています。ナツボラさんは中学生以上となっていますが、今後小学生も検討していただけるとありがたいです。
- ・ 毎年たくさんの方が参加して下さり、とても嬉しく思います。
- ・ このような体験をきっかけに、保育の仕事への興味や子どもに関わる仕事の面白さを感じてもらえればと思います。今後ともぜひよろしくお願い致します。
- ・ ナツボラをきっかけに保育の仕事にさらに興味を持つ方がいたり、再び個人的にボランティアに来てくださる方もいて、受け入れてよかったと感じます、今年度来てくださった3名は主体性があり明るく素直な方々で、子どもたちからも大人気でした。ボランティア志望の方と施設をつなげてくださるこの取り組みはありがたいと思います。
- ・ 申し込みをしてからの流れが、しっかりとこちらで把握できておらず、迷ったところがありました。一度経験してよくわかったので今後に生かしていきたいと思います。
- ・ 卒園児がナツボラを通じてきてくれたのですごく嬉しかったです。また来年もよろしくお願いいたします。
- ・ 保育園でのボランティアの場合、とにかく子どもと遊ぶことが第一なので、そこから仕事に興味を持っていかれればと思う。

- ・ 昨年度は参加者 0 だったので、今年は 1 名来てもらえて良かったです。地域の学生さんに保育の仕事を身近に感じて欲しいので、今後もたくさんのボランティアさんに来てもらえたらと思っています。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 事後のアンケートの内容が事前に分かっていたら、アンケートにもっと具体的に応えられたとおもいます。

子ども（保育園以外）

- ・ 子ども達にとって、歳の近いボランティアさんとの関わりはとても貴重な体験だと思うので、これからもよろしくお願いいたします。
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 利用者のいる施設で難しい場所だったかもしれませんが、子育て支援に興味のある方でないと受け入れは難しいなと感じました。

その他

- ・ 来年は区民まつりが 6 月になるので、夏休みではないのでナツボラは無理そうで残念です。
- ・ より多くの中高生に私共の活動に興味を持ってもらい参加者が増えることを願う。
- ・ 通常活動の中で受け入れましたが、同時進行はうまくいかなかったため次回の機会がありましたらナツボラ専用の日を設けたいと思いました。

7. ナツボラ・ジュニア 実施概要

- ▽体験期間 2025年7月19日(土)～8月31日(日)
- ▽対 象 区内在住・在学の小学生とその保護者
- ▽申込受付 7月5日(土) 10:30～
世田谷ボランティアセンター・北沢・玉川・砧・烏山ボランティアビューローにて
- ▽参加費 500円(別途ボランティア保険代350円)
- ▼参加実績
- 参加人数 144名
- 参加延べ件数 156件
- プログラム数 25団体(ボランティアセンター3、北沢7、玉川6、砧5、烏山4)

小学生 夏休みボランティア体験 2025 ナツボラ・ジュニア ささえあいは生きるちから



- 参加できる人 : 世田谷区に在住・在学の小学生
- 体験期間 : 7月19日(土)～8月31日(日)
- 参加費 : 1人500円
- 申込日 : 7月5日(土) 10:30 から随時
※参加費をご持参の上、申込場所へお越しください。
- 申込場所&時間 : 世田谷ボランティアセンター 火曜～土曜 10:00～17:00
各ボランティアビューロー 月曜～土曜 10:00～17:00
- 注意事項 : 各プログラムは、上記の申込場所どこからでもお申し込みできます。
プログラム参加は1人につき1つ。2つ目以降は、お問い合わせください。
自己都合によるキャンセルの場合、返金いたしません。
感染症や天候により、プログラムを中止・変更する場合があります。
- お問い合わせ : 各ボランティアビューローまたはボランティアセンターへ(裏面参照)

ナツボラ・ジュニアでは、夏休み中に、小学生にボランティアとの出会い・体験の場を提供しています。
体験を通して、おたがいさまの心や生きる力が育まれることを目指しています。
ぜひご参加ください♪

主催: 社会福祉法人世田谷ボランティア協会 後援: 世田谷区・世田谷区教育委員会

夏のボランティア体験学習プログラム活動報告

『ナツボラ2025の記録』

2025年10月発行

編集・発行 社会福祉法人世田谷ボランティア協会

〒154-0002 東京都世田谷区下馬 2-20-14

TEL 03-5712-5101

FAX 03-3410-3811

E-mail natsu-bora_2025@otagaisama.or.jp

URL <https://www.otagaisama.or.jp/>

ご協力いただいた団体、施設のみなさまに感謝いたします。